

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2003-275060 (P2003-275060A)

【公開日】平成 15 年 9 月 30 日 (2003.9.30)

【出願番号】特願 2002-86988 (P2002-86988)

【国際特許分類第 7 版】

A 4 7 C 13/00

A 4 7 B 3/04

A 4 7 C 4/02

A 4 7 C 7/00

A 4 7 C 27/15

E 0 4 B 2/74

E 0 4 C 2/24

E 0 4 C 2/30

F 1 6 B 12/04

F 1 6 B 12/14

F 1 6 B 12/44

【F I】

A 4 7 C 13/00 B

A 4 7 B 3/04

A 4 7 C 4/02 Z

A 4 7 C 7/00 C

A 4 7 C 27/15 Z

E 0 4 B 2/74 5 6 1 H

E 0 4 C 2/24 R

E 0 4 C 2/24 Z

E 0 4 C 2/30 C

F 1 6 B 12/04

F 1 6 B 12/14

F 1 6 B 12/44 D

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 25 日 (2005.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

柔軟性のある柔軟性シート状体と、  
該柔軟性シート状体の一方の面に多数配列され、固定される剛性部材とを有し、  
該剛性部材は、  
前記柔軟性シート状体に対して、前記剛性部材が固定された側に湾曲するような曲げ応力が作用した際に、該剛性部材の側面が、隣接する他の剛性部材の側面の少なくとも一部と当接可能に配列されていることを特徴とする構造材。

【請求項 2】

前記剛性部材を固定している、可撓性のある前記柔軟性シート状体が、それ自体クッシ

ョン材としての性質を有しているか、あるいは前記柔軟性シート状体を介して前記剛性部材に接している面と反対の面に、クッション材が固定されていることを特徴とする請求項 1 に記載の構造材。

【請求項 3】

前記クッション材は、多孔質であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の構造材。

【請求項 4】

前記剛性部材は、その内部に形成された中空部を有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 5】

前記剛性部材又は前記柔軟性シート状体に取り付けられる棒部材を備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 6】

前記剛性部材に形成された固定部と、  
該固定部に取り付けられる固定部材とを備え、  
前記棒部材は、その端面に形成された第一の係合部において前記固定部材と係合されることを特徴とする請求項 5 に記載の構造材。

【請求項 7】

前記剛性部材に形成された固定部と、  
該固定部に取り付けられる固定部材とを備え、  
前記棒部材は、その側面に形成された第二の係合部において前記固定部材と係合されることを特徴とする請求項 5 又は 6 に記載の構造材。

【請求項 8】

前記固定部が形成された剛性部材は、該固定部が形成されていない剛性部材よりも幅が大きいことを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載の構造材。

【請求項 9】

前記固定部が形成された剛性部材は、強化プラスチックからなることを特徴とする請求項 6 乃至 8 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 10】

流動体が注入された膨張部と、  
該膨張部を前記固定部材に取り付ける取り付け部とを備えることを特徴とする請求項 6 乃至 9 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 11】

前記棒部材を複数備え、  
該棒部材同士を緊結する緊結部材を備えることを特徴とする請求項 6 乃至 10 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 12】

前記棒部材は、その側面に形成され、前記柔軟性シート状体又は前記剛性部材の端部が挿入可能な溝部を有することを特徴とする請求項 5 に記載の構造材。

【請求項 13】

前記棒部材を複数備え、  
該棒部材の端面同士を結合する結合部材を備えることを特徴とする請求項 5 乃至 13 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 14】

異なる前記柔軟性シート状体に固定された前記剛性部材同士を連結する連結部材とを備えることを特徴とする請求項 1 乃至 14 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 15】

前記剛性部材に形成された第一の連結部と、  
該第一の連結部と連結可能であり、前記クッション材に形成された第二の連結部とを備えることを特徴とする請求項 1 乃至 14 のいずれかに記載の構造材。

【請求項 16】

柔軟性のある柔軟性シート状体と、  
該柔軟性シート状体の一方の面に多数配列され、固定される剛性部材と、  
該剛性部材に形成された固定部と、  
該固定部に取り付けられる固定部材と、  
該固定部材を介して前記剛性部材に固定される複数の脚部と、  
該脚部に形成され、前記固定部材と係合する係合部とを有し、  
前記剛性部材は、  
前記柔軟性シート状体に対して、前記剛性部材が固定された側に湾曲するような曲げ応力が作用した際に、該剛性部材の側面が、隣接する他の剛性部材の側面の少なくとも一部と当接可能に配列されていることを特徴とする椅子。

【請求項 17】

柔軟性のある柔軟性シート状体と、  
該柔軟性板シート状体の一方の面に多数配列され、固定される剛性部材と、  
該剛性部材に形成された固定部と、  
該固定部に取り付けられる固定部材と、  
該固定部材を介して前記剛性部材に固定される複数の脚部と、  
該脚部に形成され、前記固定部材と係合する係合部とを有し、  
前記剛性部材は、  
前記柔軟性シート状体に対して、前記剛性部材が固定された側に湾曲するような曲げ応力が作用した際に、該剛性部材の側面が、隣接する他の剛性部材の側面の少なくとも一部と当接可能に配列されていることを特徴とするテーブル。

【請求項 18】

柔軟性のある柔軟性シート状体と、  
該柔軟性板シート状体の一方の面に多数配列され、固定される剛性部材と、  
前記柔軟性板シート状体又は前記剛性部材に取り付けられる支柱とを備え、  
前記剛性部材は、  
前記柔軟性シート状体に対して、前記剛性部材が固定された側に湾曲するような曲げ応力が作用した際に、該剛性部材の側面が、隣接する他の剛性部材の側面の少なくとも一部と当接可能に配列されていることを特徴とするパーティション。

【請求項 19】

複数の、柔軟性のある柔軟性シート状体と  
該柔軟性シート状体の一方の面に多数配列され、固定される剛性部材と、  
異なる前記柔軟性シート状体に固定された前記剛性部材同士を連結する連結部材とを備え、  
前記剛性部材は、  
前記柔軟性シート状体に対して、前記剛性部材が固定された側に湾曲するような曲げ応力が作用した際に、該剛性部材の側面が、隣接する他の剛性部材の側面の少なくとも一部と当接可能に配列されていることを特徴とするパーティション。

【請求項 20】

複数の柔軟性のある柔軟性シート状体と、  
該柔軟性板シート状体の一方の面に多数配列され、固定される剛性部材と、  
該剛性部材に形成された第一の連結部と、  
該第一の連結部と連結可能であり、前記柔軟性シート状体に形成された第二の連結部とを備え、  
前記剛性部材は、  
前記柔軟性板シート状体に対して、前記剛性部材が固定された側に湾曲するような曲げ応力が作用した際に、該剛性部材の側面が、隣接する他の剛性部材の側面の少なくとも一部と当接可能に配列されていることを特徴とするパーティション。

【請求項 21】

請求項 1 乃至 12 のいずれかに記載の前記構造材を備えることを特徴とする避難生活物品又は避難居住空間形成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 2】(避難居住空間形成物) このように、連結部材を用いなくとも、複数のパーティション 5 1 i ~ 5 1 n を、様々な大きさや形状に連結したものへ容易に形成できる。よって、当該連結したパーティション 5 1 i ~ 5 1 n を用いて、空間を様々な間仕切したり、様々な居住空間を形成したりできる。次に、パーティションを用いて居住空間を形成する場合について説明する。図 4 7 は、本実施形態に係る居住空間 6 1 と居住空間 7 1 の上面図である。図 4 8 は、居住空間 6 1 の正面図である。図 4 7 に示すように、居住空間 6 1 , 7 1 は、パーティション 6 2 と、支柱 6 3 a ~ 6 3 X と、入口シート 6 4 とから構成される。本実施形態では、パーティション 6 2 は、テーブル天板 4 1 a と同様のものを用いる。即ち、クッション材と剛性部材と柔軟性シート状体とから構成され、長さ 1 2 0 c m、横幅 9 0 c m、厚さ 2 c m である。そして、剛性部材の側面を隣接する他の剛性部材の側面と当接させて、平面状態を保って使用する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【符号の説明】

1 , 1 1 構造材  
 2 , 2 2 , 4 2 , 5 2 a ~ 5 2 d , 8 3 柔軟性シート状材  
 3 , 2 3 , 4 3 , 5 3 , 8 4 剛性部材  
 7 , 2 4 , 4 4 , 5 4 , 8 5 クッション体  
 2 1 , 2 2 1 , 3 2 1 椅子  
 2 5 , 3 2 5 前脚部  
 2 6 , 3 2 6 後脚部  
 2 6 1 上後脚部  
 2 6 2 下後脚部  
 2 7 , 2 8 , 4 6 , 2 4 6 , 3 2 7 , 3 2 8 ネジ  
 2 9 ボルト  
 3 0 ワイヤー  
 3 1 係止部材  
 3 2 , 3 3 膨張部材  
 4 1 , 2 4 1 テーブル  
 4 5 , 2 4 5 脚部  
 5 1 a ~ 5 1 n , 6 2 , 8 2 a ~ 8 2 f , 2 5 1 a ~ 2  
 5 1 d パーティション  
 5 5 1 ~ 5 5 3 , 8 6 1 ~ 8 6 8 連結部材  
 6 1 , 7 1 居住空間  
 6 3 a ~ 6 3 X 支柱  
 6 4 入口シート  
 6 5 天井シート  
 8 1 屏風  
 2 4 8 , 3 3 2 カバー